



こころざし

みずか うご

「志をもち、自ら動く」

令和2年10月28日発行

音戸中学校 学校通信第31号 (教頭：坪浦敏美)

感染防止！“新しい生活様式”の実践を継続しよう

11月を目前にして、秋の深まりを感じる季節となりました。例年であれば「文化・芸術」に親しみ、触れる機会が多い時期ですが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今年は校外の文化的行事の多くが中止となりました。その中で、10月10日(土)には、本校で「文化祭」を行いました。「展示発表」と、生徒会執行部・吹奏楽部に限定した「ステージ発表」という縮小した内容での実施となりましたが、それぞれの発表が充実しており、文化祭を盛り上げました。特に、「3年生の展示作品」のレベルの高さには目を見張るものがありました。3年生は、1・2年生の模範となる素晴らしさを披露しましたね。

さて、呉市内では9月下旬から新型コロナウイルス感染症の拡大が見られ、心配な状況が続きました。その後、呉市内での感染者数は減少し、10月12日(月)からは「新たな感染者なし」となり、現在まで続いています。ただし「油断は禁物」です。再び感染が拡大しないよう、これまで私たちが学校や家庭で行ってきた“新しい生活様式”の実践を、継続して行うことが大切です。

【基本的な感染症対策】… “新しい生活様式”

改めて
掲載します

- ① 「手洗い」の徹底・「マスク」の着用
- ② 周囲の人との「十分な距離」の確保
- ③ 「3つの密（密閉・密集・密接）」を避けた行動

学校では、特に「手洗い」と「換気」を徹底！

「さわやか音中生」大会・作品応募 入賞した部や生徒の紹介

10月11日(日)に「呉市中学校駅伝競走大会」が、10月17日(土)18日(日)に「呉市中学校新人大会」が、新型コロナウイルス感染予防対策を施した中で、それぞれ開催されました。

また、音中生の作品が校外のコンクール等で高い評価を受け、続々と学校に知らせが届いています。

今回も、それらの入賞記録を紹介します。素晴らしいですね！

(敬称略)

【呉市中学校駅伝競走大会】

男子(ハーフ) 2位 藤田 泰志・新谷 一響・中野 幹

入賞 おめでとう！

【呉市中学校新人大会 ソフトテニス】

女子 個人 3位 石川 実優・山岡 美月 組 **男子 個人 7位** 飯田 大和・灰田 麟太郎 組

【呉市中学校新人大会 バレーボール】

男子 2位 神田 翔真・森本 尚哉・重元 清空・甲斐 眺義・的場 蓮・後 天斗・原田 悠史・江木 蒼瑛
小田 匠真・中川 幸蔵・平沢 達矢・藤田 大生

女子 3位 吉田 衣舞・石橋 涼・石川 未良・谷 帆乃香・立石 愛美香・岡田 のあ・三浦 未夢

【呉市中学校新人大会 陸上競技】 **男子 砲丸投 1位** 長谷 琉聖

【広島県「家庭の日」作文コンクール】 **特選** (県の「最優秀」に該当) 3年1組 桐谷 友里

【音戸倉橋交通安全ポスター】 **入賞(3点)**

3年1組 新谷 恵利 2年2組 石川 実優 1年1組 住木 キラリ

バレーボール(男子)・ソフトテニス(男子・女子)・柔道(男子)は
呉・賀茂地区中学校新人大会(11/14(土))に出場します